第二次スクリーニング優先度評価

評価結果を以下に示す。

盛土箇所番号「2-2」は第二次スクリーニング実施が必要と判断し，「1」はサンドドレーンより軟弱地盤対策も実施していることから経過観察と判断する。

また，盛土箇所番号「2-1」は現地踏査を経て盛土面積が規定値以下だったが，現地踏査を実施していることから，カルテを作成するものとした。

以下に，第二次スクリーニングの優先度評価結果を示す。

第二次スクリーニングの優先度評価結果

No.	盛土箇所番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画																			
		造成地名（団地名）	盛土造成地の規模				大規模盛土造成地の抽出				大規模盛土造成地の種類	優先度評価																			
			面積	原地		高さ	谷埋め型	腹付け型	地での確認			①盛土/擁壁の形状・構造						②変状					③地下水	④盛土の下の不安定土層	⑤造成年代		⑥変動確率		特記事項	優先度	想定被害形態
				α	θ		面積3000㎡以上	原地盤面の勾配20度以上かつ、高さ5m以上	必要性	結果		のり面勾配	小段間隔	保護工 のり面の構造	ひな壇部分	擁壁構造		宅地地盤	擁壁	のり面	周辺施設				造成年代		方式1による変動確率（%）				
1	1	金谷団地	23,220	24.1	3.19	8.6	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	標準	該当	なし	なし	なし	なし	なし	可能性あり	なし	S56	後	0.1	小	法面には、亀裂やはらみ出し等は確認されず、東北地方太平洋沖地震後においても滑動崩落を示唆する変状が無いと判断 さらに，造成時にサンドドレーンによる軟弱地盤対策済み	B2	変形
2	2-1	関ノ内団地	2,918	4.1	4.1	5.2	×	×	要	谷埋め型	谷埋め型	標準	標準	標準	－	－	該当	亀裂	－	なし	なし	あり	あり	あり	S53	後	－	－	調査の結果、実面積が3,000㎡未満であったため、大規模盛土造成地には該当しない。	対象外	
3	2-2		34,040	10.3	3.23	6.5	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	標準	該当	亀裂	亀裂	なし	なし	あり	あり	あり	S53	後	0.4	小	擁壁は、地震時の影響により変状が生じた可能性がある	A4	変形